

# お知らせ

## ◆周作クラブ 春の「文学セミナー」

5月に行われる「遠藤文学原点の旅」——「ユリアとよぶ女」と駿河、網代、熱海（本報6ページ参照）のためのセミナーです。定員20名。

日時 4月5日（土）14時10分～16時

解説 加藤宗哉・今井真理、石井由里亜

会費 2,000円（珈琲&ケーキ付）

会場 萬来舎（慶應義塾大学三田キャンパス内・南校舎3階）

JR「田町駅」から徒歩10分。都営三田線・浅草線「三田駅」A3出口から徒歩7分（三田駅から409メートル）。

申込方法 Eメールもしくはハガキで、本ページ下段の周作クラブ「メールアドレス」か「発行所」の住所へお申込みください（締切3月15日）。

## ◆遠藤周作の最新刊

『遠藤周作短編集』

山根道公 編

岩波文庫

定価 1,001円（税込）

収録作品（全15篇）……「船を見に行こう」「イヤな奴」「その前日」「私」のもの、「札の辻」「帰郷」「学生」「指」「五十歳の男」「幼なじみたち」「箱」「白い風船」「母と私」「合わない洋服」——何のために小説を書くか「吉満先生のこと」解説・山根道公

## 『アラバスケ 遠藤周作初期エッセイ』

河出書房新社

定価 2,420円（税込）

※著者21歳のときの私製本「アラバスケ」（「から草模様」の意。単行本初収録）や、フランス留学時の家族、神父へ宛てた手紙（未発表）などを収録。詩情あふれる若き日の貴重作。解説・今井真理

## ◆遠藤周作の関連本

『遠藤周作 道化の泪』

——名もなき人の声を聴く——

今井真理 著

定価 3,080円（税込）

※遠藤文学に登場する「名もなき人びと」に着目した、著者2冊目の遠藤論。析ること、愛すること、生きることの意味をさぐり、遠藤文学のあらたな魅力にせまる独自の作品論です。

▽なお、前記『アラバスケ』と共に、この2冊に関しては、周作クラブ会員に限り送料無料です。

申込・問合せ先

河出書房新社編集部・太田美穂まで。

m-ota@kawade.co.jp

☎03・3404・8611

☎03・3404・1377

## ◆アンケート（会報100号記念の

ご回答がお済みでない方へ

「周作クラブ新年会」のご案内の折、往復ハガキでお願いしたアンケート

「遠藤文学・心に残る登場人物（会報100号記念）」へのご回答がまだの方は、今からぜひともお答えをお寄せください。3月末日までお待ちしております。Eメールでも受付けています。※会報への掲載もありますので、お名前はいニシャルでも構いません。

## ◆「会報」の原稿募集

会員の皆さまの原稿を募集しています。1100～1200字（半ページ分）、あるいは2000～2100字（1ページ分）。遠藤周作の人と作品について、あるいは遠藤文学との関わりなど、何でも結構です。

なお、原稿は下記「周作クラブ」宛てに郵送するか、下記Eメール（原稿添付）でお送りください。掲載の際にはご連絡差しあげます。

## ◆「周作クラブ」会員募集

「周作クラブ」では会員を募集しています。遠藤文学ファンはもちろん、これから読んでみようという方々も大歓迎です。

年会費は3,000円。入会金はありません。年4回発行の「会報」が送られるほか、会が主催する「新年会」「周作忌」「文学セミナー」や遠藤作品の足跡を訪ねる「遠藤文学・原点の旅」、そして「オンライン懇親会」にも参加できます。下記「周作クラブ」まで、ハガキかEメールでお申込みください。折り返し、資料と会費振込用紙をお送りします。

## ＊編集後記＊

▼周作クラブと言えば、会員同士の交流、旅行……。それらを通して遠藤先生を偲び、知り、遠藤文学を語り、そこからまた、新しい人間関係や学びを得ていくというのが、このクラブの良さであると思います。これからもできる限りこのような催しを続けていかれたらと思っております。どうしても、新年会と周作忌は、東京で開催となりますが、今年は京都、福島、愛知など遠方から参加して下さったかたもいらつしやいました。

▼大阪万博が4月から開催されます。私事になりますが、万博の「命のみらい」というテーマで、日本のアンドロイドの第一人者、石黒浩さんの監修によるパビリオンがあり、その中で、アンドロイドと人間が共存していくという50年後の未来のドラマで主役を演じております。チケットが取りにくい、とか色々言われていますが、もし、いらつしやることがおありでしたら、是非「命のみらい」パビリオンを覗いてみてください。

▼この度、縁あって「周作クラブ会報誌」編集のお手伝いをするようになりました。奥深い遠藤文学について、もっと学んでいきたいと考えています。どうぞよろしくお願いたします。（丸）

## 「周作クラブ」第98号

2025年2月発行

■編集人 亀岡園子

■副編集人 丸田明利

■編集部 一田佳希、大原雄、近藤恭弘、高木香織、清水優子、杉本佳奈

■発行所 東京都世田谷区上馬4-29-17 加藤宗哉事務所内「周作クラブ」

Eメール Shusaku\_club@yahoo.co.jp